

体験活動の必要性と 現代の若者

～どんな体験が必要なのか～

小さい頃にたくさんの体験をした子はどんな大人になるのか？
講師が実例をもとに、語りつくします！

実際に地域づくりに携わった現役宇大生のゲストトークも
乞うご期待！



講師：廣瀬 隆人 氏
(一社)とちぎ市民協働研究会 代表理事

11.12
Sun
10:00～

ゲストトーク：阿部 美扇さん
宇都宮大学共同教育学部2年

日時 令和5年11月12日(日) 10時開会(受付9時30分～)
※なすしおばら まなび博覧会と同日開催
会場 宇都宮共和大学那須キャンパス 2階 大講義室
対象 どなたでも(事前の申込みは必要ありません)
参加費 無料(定員150名)

主催 那須塩原市教育委員会
那須塩原市青少年育成市民会議 (少年指導員会)

講師紹介

廣瀬 隆人 (ひろせ たかひと) 氏

一般社団法人 とちぎ市民協働研究会 代表理事
【専門】地域づくり、地域学、社会教育、学校と地域の連携、
地域福祉、人権教育など

1956年 北海道生まれ。

北海道教育庁生涯学習部文化課社会教育主事、国立教育会館社会教育研修所専門職員、宇都宮大学教授を歴任。

元栃木県教育委員長、元宇都宮市社会教育委員長。

現在、日本大学、帝京大学、栃木県衛生福祉大学校などの非常勤講師を務める傍ら、那須塩原市の地域づくりに関わり、地域学校協働活動推進員への講座を開催している。

自らの体験に基づいた、ユーモアあふれる語り口が人気。

【所属団体】

NPO法人プロジェクト宙 理事長

NPO法人とちぎ協働デザインリーグ 副理事長

社会福祉法人蓬愛会 評議員



ゲストトーク

阿部 美扇 (あべ みお) さん

宇都宮大学共同教育学部2年生

鹿沼市生まれ。

子どもたちが、自分たちでまちのルールを決め、やりたい仕事を選び、働いた給料で好きなものを買ったり、遊んだりできる体験イベント「ミニかぬま」に子どもスタッフとして参加し、現在は運営に関わる。



小学生のころ「ミニかぬま」に参加したときの阿部さん

同時開催「なすしおばら まなび博覧会」

「こどもからおとなまで 学びの祭典！」

11/11(土)~12(日)にかけて、会場では「なすしおばら まなび博覧会」(なしお博)が開催されます。

小中学生や市文化協会などの作品展示、バラエティに富んだ体験ブース、飲食店など、誰でも楽しめるイベントです。

こちらもぜひお楽しみください。



なしお博の内容はこちらから

会場までのアクセス

会場内駐車場(約200台)をご利用ください。
なお、当日はなしお博も開催されており、混雑が予想されますので、波立小学校の臨時駐車場や那須塩原駅発(波立小経由)の無料シャトルバスもご利用ください。



問い合わせ

那須塩原市教育委員会事務局
生涯学習課

☎0287-37-5925